

広報 **ありだ** 4月

April 2014

No. 605



今月の主な内容

平成26年度当初予算	2
Active Arida Topics	4
情報コーナー	6
介護予防教室に参加しよう	10
有田市津波ハザードマップを配布します	12
箕島駅がバリアフリー化されました	12

表紙写真：子育てサポーターによるわくわく広場で、元気よく踊る子どもたち

重点施策

防災・減災対策、未来のまちを担う人づくりへの教育事業、子育て支援、さらには本市の特性を生かしたまちの誇りに繋がる施策を継続し、社会保障費の増加、公債費などの義務的経費増加の影響からくる厳しい歳出環境を踏まえながらも、市民協働で創造性豊かなまちづくりを行うための予算編成となっています。



I. 防災・減災対策

- ◇自主防災組織育成事業費助成金／500万円【新規】
各地区の自主防災組織が自ら実施する防災事業に対して補助
- ◇危機管理情報共有システム導入／265万円【新規】
災害時における迅速な災害情報の収集・発信等のシステム整備。平常時にはメールシステムを活用し、行政のイベント情報などを市民の皆さんへ配信
- ◇津波時避難拠点地整備基本設計／1,030万円【新規】
港・初島地区の津波避難拠点地整備
- ◇洪水ハザードマップ作成／535万円【新規】
「和歌山県浸水想定区域図」に基づき作成
- ◇消防団多機能型消防車購入／5,200万円【新規】
消防団の機能強化
- ◇消防救急デジタル無線システム／1億4,440万円【新規】
災害時のために必要な消防施設の整備
- ◇避難路整備工事／730万円
津波避難目標地点となる高台への避難路の整備
- ◇退避誘導灯整備／1,359万円【新規】
市内防犯灯に非常電源付きLED照明灯を整備

II. まちの強みを活用した地場産業振興



- ◇原産地呼称管理事業／442万円
平成22年度より実施、市の特産品、特に有田みかんブランドの高品質なものを公的部門が「有田QUALITY」として認定・管理することで、消費者に安心・信頼を与える制度
- ◇地域ブランド推進事業／505万円
地域ブランドを推進する自治体が連携して地域ブランドの価値を高めるためPR活動を展開するとともに、有田みかんを使ったクリスマススイーツコンテストの開催等地域ブランドを活用することで、地域の活性化に取り組む
- ◇新規就農総合支援事業／525万円
農林水産省の補助金を活用、新規就農者の支援を図る

III. 教育の充実 学力向上推進



- ◇情報教育推進のためタブレット機器等導入／2,061万円
市内小学校の情報教育環境の整備
- ◇ICT活用支援員・学校司書の配置／399万円
授業の充実、学校図書館の機能強化を図る
- ◇学力調査業務／142万円
全国学力学習状況調査以外に、小学校4・5年、中学校1・2年を対象に市独自で学力調査を実施
- ◇特色ある学校づくり推進事業／150万円
各学校が学力向上に向け特色ある取組みを各学校独自で積極的に展開することを支援
- ◇中学生海外派遣研修／353万円
グローバル化に対応できる次代を担う人材を育成



IV. 子育て環境の充実

- ◇宮原保育所改修工事／1,162万円【新規】
0歳児、1歳児の受け入れを拡充
- ◇地域少子化対策強化事業／376万円【新規】
結婚・妊娠・出産・育児をしやすい地域づくりに向けた環境を整備
- ◇地域子育て支援センター事業／596万円
子育て支援を行う拠点としての機能充実

V. 基盤整備

- ◇市道整備／1,900万円
生活道路の整備等
- ◇交通安全施設整備／3,360万円
通学路の歩道整備等
- ◇公園施設整備／3,056万円
公園整地、遊具更新等の長寿命化工事



平成26年度 当初予算

本市の平成26年度予算が決まりました。

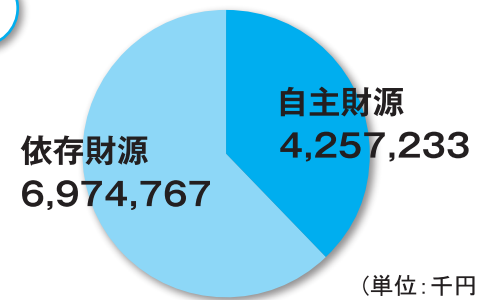
主な会計である一般会計の予算規模は懸案事項であった新消防庁舎建設完了に伴い投資的経費が減少する一方で、防災・減災対策の拡充、職員の大量退職に伴う退職手当や公債費などの義務的経費の増加及び、市立病院繰出金、臨時福祉給付金給付事業費の増などにより前年度比9,100万円増(0.8%増)の112億3,200万円となります。

なお、国民健康保険特別会計他4つの特別会計と上水道及び病院事業会計を加えた総額は1億3,022万4千円減(0.6%減)の234億9,038万5千円となります。

★各会計予算額

会計別	平成26年度	平成25年度	増減	増減比(%)
一般会計	11,232,000	11,141,000	91,000	0.8
特別会計				
国民健康保険	4,612,377	4,783,388	△171,011	△3.6
初島財産区	4,314	4,312	2	0.0
漁業集落排水	58,395	55,702	2,693	4.8
介護保険	2,978,770	2,865,378	113,392	4.0
後期高齢者医療	676,316	655,069	21,247	3.2
小計	8,330,172	8,363,849	△33,677	△0.4
企業会計				
上水道事業	793,537	683,942	109,595	16.0
病院事業	3,137,376	3,434,518	△297,142	△8.7
小計	3,930,913	4,118,460	△187,547	△4.6
合計	23,493,085	23,623,309	△130,224	△0.6

歳入



- 自主財源(市税、諸収入、繰入金等)：37.9%
- 依存財源(地方交付税、国県支出金、市債等)：62.1%

歳入

◇自主財源 42億5,723万3千円 構成比 37.9%
(対前年度比 △8億6,064万5千円、△16.8%)

【主なもの】

・市税：31億9,900万円(△1億4,300万円)

◇依存財源 69億7,476万7千円 構成比 62.1%
(対前年度比 +9億5,164万5千円、+15.8%)

【主なもの】

・地方交付税：34億5,000万円(+4億4,000万円)

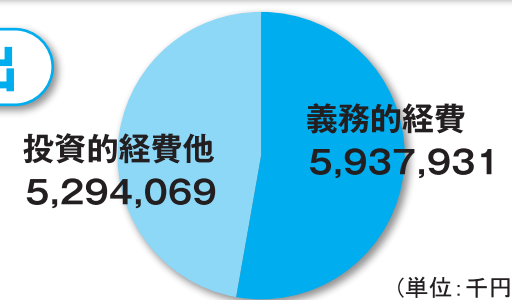
・国庫支出金：13億839万4千円(+1億7,853万2千円)

・県支出金：9億7,947万3千円(△1,978万7千円)

・市債：7億8,390万円(+3億3,390万円)

一般会計 当初予算 112億3,200万円 対前年比 9,100万円(0.8%)の増

歳出



- 義務的経費(人件費、扶助費、公債費)：52.8%
- 投資的経費等その他経費(普通建設事業費、物件費等)：47.2%

歳出

◇義務的経費 59億3,793万1千円
(対前年度比 +1億9,814万8千円、+3.5%)

・人件費：24億1,683万7千円(+1億1,046万9千円)

・扶助費：19億4,644万7千円(+929万3千円)

・公債費：15億7,464万7千円(+7,838万6千円)

◇投資的経費 4億9,165万6千円
(対前年度比 △6億6,151万8千円、△57.4%)

・新消防庁舎建設完了に伴い、投資的経費は減少

わいわいがやがや あがらのまちを皆で考えてみよら会開催

2月22日(土)文化福祉センターに、約90名の市民の皆さんが集まりました。「わいわいがやがやあがらのまちを皆で考えてみよら会」と題して行われたこのシンポジウムは、参加者がそれぞれの立場としてではなく、「有田市民」として、わがまちの魅力や誇りを語り合い、将来に向けてのまちづくりを自分事にとらえ、当事者として出来ることやりたいことを見出し、どう行動するかを考えることを目的に開催。まず、参加者を出迎えたのは、地元保育士さん手作りの会場の隅々を彩る装飾の数々。温かさ溢れる癒しの空間と、会のコンセプトでもあるカフェで友人が集い、会議室で行われる議論ではなく、自分の思いを自由にのびのびと語り合うのにぴったりの空間を演出していただきました。じゃらんリサーチセンター全面協力によるコーディネートのもと、これからどんなことが繰り広げられるのか・・・ドキドキとわくわく感が漂う中、会が始まりました。



豊かな自然や
名所がいっぱい!

みかん、夕ヶ丘...
新鮮な海の幸、山
の幸がサイコウに
美味!

やっぱり人と人
のつながりって
大事よなあ〜。

ありたいまちに
向けて第一歩を
踏み出すぞ!

まちが盛り上がる
イベントやろ
らよ!

もっと子育てし
やすいまちにで
きたらなあ...

有田市の良いと
ころが再確認で
きたわ!

会場に「わいわいがやがや」トークの花が咲き、時計が会の終了時刻を告げた時、参加者から「5時間のプログラムだったけど、あっという間だった」「本音を夢中で話せて楽しかった」「他の参加者から自分になりがちな感じが聞いて刺激的だった」「まちのいいところを再認識できた」「意識づけが大切だと実感した」などたくさんの声が聞かれたと同時に、帰路に着くその表情にも決して疲れだけでない清々しさ、晴れやかさがうかがえました。この日感じたそれぞれの思いや内からこみ上げた感情を参加者一人ひとりが主役となり、市民協働の名のもと、どう生かし、熱い思いを共有した仲間と共にどんな大きな一歩を踏み出していくのか・・・皆さんの今後を期待します。

まちづくり懇談会開催 ~ まちの誇りをみんなで感じとる ~

まちづくりのキーワード

将来ビジョンを描き、地道に一步一步継続して、着実に具現化していく

安全・安心で誇れるまちづくり

- 防災・減災対策
- まちの誇りの継承と活用
- 健康づくり・人づくり
- 市民協働による未来創造



まちづくり懇談会は各地区の連合自治会長さんの司会で進行し、望月市長がこれまで取り組んできたまちづくりの経過をキーワード毎に参加者の皆さんに一つずつ説明しました。

2月17日(月)の保田地区を皮切りに、3月14日(金)の宮崎地区の計8地区において、まちづくり懇談会を開催いたしました。

このまちづくり懇談会は、連合自治会の皆さんと協働で、2年に一度広報広聴事業の一環として、直接市民の皆さんと市長が意見交換を行う場として取り組んでおり、今回も延べ545名の市民の皆さんにご参加いただきました。

市長からは、誇れるまちづくりに向けての想いや今後の課題、また、これまでの取り組んできたまちづくりについて説明させていただきました。

また意見交換会では、市民の皆さんから、郷土愛に満ちたご意見やご提言を多く寄せていただきました。すぐに対応できるものは実行し、時間がかかるものについては、地域の方々はじめ、関係機関とも協議してまいりますので、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

今後も市民の皆さんと協働で、引き続きよりよいまちづくりを推し進めていくため、今回、参加できなかった方につきましては、市長の手紙等を活用し、皆さんのご意見・ご提案を市政に届けていただきたいと思います。

皆さんから出されたご意見・ご提案の一部を抜粋し、市ホームページに掲載するとともに、広報紙にも随時掲載させていただきます。



参加された市民の皆さんから本当に多くのご意見、ご提言をいただきました。今後のまちづくりの参考にさせていただきます。



市庁舎関係連絡先

有田市役所/83-1111
有田市消防本部/83-3119
有田市立病院/82-2151
有田市水道事務所/83-2141

有田市文化福祉センター/82-3221
有田市図書館/82-3220
初島公民館/82-4159
港町公民館/82-5957
箕島公民館/82-2276

宮崎公民館/83-3955
保田公民館/82-3168
宮原公民館/88-5524
糸我公民館/88-5500
中央地区公民館/82-1093

情報 INFORMATION コーナー

市の人口と世帯数(平成26年3月1日現在)
人口 30,571人(前月比-3人)
男 14,507人
女 16,064人
世帯数 11,888戸

福祉サービスを利用している皆様へ

市役所2F 【問】福祉課(内線364)

平成26年度福祉タクシー券

市役所2F 【問】福祉課(内線364)

平成24年4月の障害者総合支援法の改正により、障害福祉サービスを利用する、又は利用を予定している方について、『サービス等利用計画』を作成する必要がある、随時、市から計画作成にあたりの手続きをさせていただいております。
サービス等利用計画とは、指定を受けた相談支援事業所が利用者を中心とした、支援計画の作成・一般相談・関係者への連携をするために作成する計画です。作成にあたり、障害福祉サービス利用者本人の自己負担はありません。

身体障害者手帳(1・2級)、療育手帳(A1・A2)及び精神障害者保健福祉手帳(1級)をお持ちの方には、福祉タクシー券(基本料金相当・年間28回分)を発行します。
該当される方は、手帳と印鑑をご持参のうえ、左記にて申請してください。
■身体障害者手帳と療育手帳をお持ちの方↓福祉課
■精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方↓保健センター

一日ドック(人間ドック・脳ドック)助成制度のお知らせ

市役所2F 【問】健康課(内線343)

自己負担割合が変わります

市役所2F 【問】健康課(内線348)

受診される方は、特定健診受診券(黄色)・保険証・印鑑をご持参のうえ、健康課国保年金係までお越しください。

- 人間ドック...定員 200名 【申込】5月7日(水)~ ※申込日前の受付はできません。
■脳ドック...定員 200名 【申込】6月2日(月)~
※定員になり次第終了させていただきます。
※同一年度内に特定健診、人間ドックまたは脳ドックのいずれか一つのみ受診できます。
※昨年度脳ドックを受診された方は、今年度脳ドックを受診できません。

Table with 4 columns: 健診内容, 対象, 検査内容, 受診機関, 自己負担額. Rows for 人間ドック and 脳ドック.

(注1)有田市国民健康保険に6ヶ月以上加入し、国税の滞納がない世帯に属する方
(注2)脳外科で診療を受けている方、体内にペースメーカーや金属を入れている方は受診できません。
☆人間ドック、脳ドックを受診された40歳~74歳までの方には受診結果から、生活習慣病の発症リスクが高い方等に保健師、管理栄養士などが個別に健康づくりのサポートをしています。

国民年金についてのお知らせ

【問】和歌山西年金事務所(Tel.073-447-1688) 健康課(内線516)

国民年金保険料の免除申請ができる対象期間が拡大されます
過去2年間に国民年金保険料の未納期間がある方については、平成26年4月から、過去2年1カ月前の月分まで申請ができるようになります。
(一般免除・学生特例・若年者納付猶予)

「学生納付特例制度」について
20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。
が、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

デマンドバス ダイヤ改正

市役所4F 【問】経営企画課(内線219)

5月1日(木)に、市内を循環しているデマンドバスのダイヤ改正を実施します。今回、糸我町の地蔵堂及び初島町のABC公園前に停留所が増えるなど、皆様に利用してもらいやすい改正を行います。
バス停・時刻の詳細につきましては、時刻表をご確認ください(市ホームページで確認できるほか、経営企画課でも配付しています)。
今後とも、市民の皆様々に地域の公共交通機関として親しまれるように努めていきますので、ぜひデマンドバスをご利用ください。



- 運賃
◇大人(中学生以上)
ひとり一乗車 200円
◇小学生・障害者手帳を持っている方
ひとり一乗車 100円
※就学前児童は無料です。
※高齢者の運転免許証返納証明書を掲示すると、ひとり一乗車100円に割引されます。
■回数券
11枚つづりを10枚の料金で販売しています。
※4月1日からの消費税率引き上げに伴う運賃の値上げは行いません。
※日曜及び祝日は運行していません。

生活環境課からのお知らせ

市役所2F 【問】生活環境課(内線237)

浄化槽は日頃の維持管理が大切です
浄化槽の維持管理は、浄化槽法でそれぞれ定期的に実施することが義務づけられています。
■浄化槽の清掃
浄化槽は使用していると汚泥がたまり、浄化機能が低下するため、必要に応じて毎年1回以上(全ばっ気方式はおおむね6ヶ月に1回以上)清掃しなければなりません。
■浄化槽の保守点検
浄化槽の機能を発揮させるために、定期的に保守点検(維持管理)をしなければなりません。浄化槽管理士の資格をもった登録業者に委託して、適正に管理を行ってください。
■浄化槽の法定検査
保守点検とは別に、毎年1回、法定検査を受検しなければなりません。法定検査については、公益社団法人和歌山県水質保全センター(073-4432164)にお問合せください。

- ごみ出しルール
その1. 必ず分別してください。
(生ごみ・プラスチック・缶・ビン・ペットボトル・その他)
その2. 収集できないもの(適正処理困難物・産業廃棄物)は出さないでください。
その3. 指定日に、指定のごみだけを、指定のゴミ袋に入れ、指定のごみ置き場に出してください。
その4. 収集後のごみ置き場に、出したごみが残されていないか確認してください。
その5. 残されている場合、お願いシール(赤色)が貼ってあるので、その指示に従って再度分別し直して出してください。
※自分たちの使っているごみ置き場は、近所の方に迷惑のからないように、自分たちで美しく保つていけるよう心がけましょう。
※自分たちが使用している場所以外のごみ置き場には、ごみを出さないでください。

各種福祉手当が改定されます

市役所2F 【問】福祉課

右記手当は4月支給分より改定となりました。なお、いずれの手当も、所得による制限などがあります。
■児童扶養手当 【問】子ども係(内線394)
18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を養育している母子家庭の母、父子家庭の父に支給されます。
■特別児童扶養手当 【問】福祉係(内線284)
20歳未満で中程度以上の障害のある児童を、在宅で療養・監護している父母等に支給されます。
■特別障害者手当 【問】福祉係(内線284)
20歳以上の在宅の重度障害者で、国民年金法による1級程度の障害が重複するなどの著しい障害のある方に支給されます。

Table with 3 columns: 児童扶養手当, 特別児童扶養手当, 特別障害者手当, 障害児福祉手当, 福祉手当(経過措置分). Rows for 平成26年3月まで(月額) and 平成26年4月から(月額).

臨時職員募集 市役所4F 【問】総務課(内線322) ※業務内容については担当課へ

■採用職種／事務補助員
 ■採用人員(担当課)
 ◇臨時福祉給付金関係／2名(福祉課(内線289))
 ◇子育て世帯臨時特例給付金関係／1名(福祉課(内線376))
 ■採用期間／5月1日～10月31日(更新なし)
 ■応募資格／パソコン操作(ワード・エクセル)が出来る方
 ■給与等／月額6,300円
 超過勤務手当・通勤手当(交通用具使用、片道2km以上)
 雇用保険、健康保険、厚生年金保険あり
 ■勤務時間／午前8時30分～午後5時15分(週5日勤務)
 ■就業場所／福祉課福祉係・福祉課子ども係
 ■試験日等／4月22日(火)
 ※市役所会議室にて、面接試験及び実技試験(パソコン操作)を実施します。
 ※試験時間等については、申込締切後にご連絡します。
 ■応募期間／4月14日(月)まで
 ■受付時間／平日午前8時30分～午後5時15分
 ※郵送は4月14日(月)必着
 ■申込先／市役所4階 総務課人事係
 ※申込書は、所定の物を備えています。市ホームページからもダウンロードできます。

平成26年度 固定資産税(全期、第1期)
納期限は4月30日(水)です。
 市税の納付は安全・安心な口座振替で

「有田市介護保険事業計画及び老人福祉計画」作成委員募集 【問】介護保険課(内線281)

本市では、高齢者人口が年々増加していく中、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の実現を目指して、平成27年度から平成29年度までの3年間を計画期間とする「第6期介護保険事業計画及び老人福祉計画」を策定することとしています。この計画の策定にあたり、市民の皆様から直接ご意見をいただくため、次のとおり作成委員を募集します。

■募集人員／2名
 ■応募資格
 ◇満40歳以上(昭和49年4月2日以前生まれ)で、市内在住の方(国や地方公共団体の議員・常勤職員でないこと)
 ◇平日昼間に開催される会議(任期中3回程度)に出席できる方

■任期
 委嘱の日から計画策定が完了する日(平成27年3月31日)まで

■応募方法
 800字程度の小論文に、住所・氏名・生年月日・年齢・職業・性別・電話番号・自己PRを明記した書類(様式は自由)を添えて、市役所介護保険課に郵送または直接窓口まで持参してください。

■小論文のテーマ
 『高齢者介護について』

■応募先／〒649-0392 有田市箕島50 市役所介護保険課 へ

■応募期限／4月28日(月)必着

■選考方法
 書類審査に基づき、決定します。

消費生活相談(専門の相談員による相談)
 【問】産業振興課 Tel.83-0225
 日時／4月1日(火)～5月7日(水) 午後1時～4時
 場所／市役所3階ミーティングルーム
 ※電話でも相談を受けます。また、右記日時以外でも職員が相談を受けます。土日・祝・年末年始を除く。午前8時30分～午後5時15分

家庭児童相談 【問】文化福祉センター内 Tel.82-3711
 日時／月・金・祝・年末年始を除く
 午前8時30分～午後5時15分

消費生活相談 【問】文化福祉センター内
 Tel.82-3591, 0120-1783-1782
 日時／毎日(土・日・祝・年末年始を除く)
 午前8時30分～午後5時15分

青少年センター 【問】文化福祉センター内
 Tel.82-3591, 0120-1783-1782
 日時／毎日(土・日・祝・年末年始を除く)
 午前8時30分～午後5時15分

教育相談 【問】教育総務課 内線291
 日時／毎日(土・日・祝・年末年始を除く)午前9時～
 場所／湯浅保健所

このころの健康相談(予約制)
 【問】湯浅保健所保健福祉課 Tel.64-1294
 日時／4月3日(木)・8日(火)・16日(水)・5月1日(木)・13日(火)・21日(水) 午後1時30分～5時
 場所／文化福祉センター

心配事・悩み事相談/社会福祉協議会 Tel.88-2750
 日時／4月10日(木)・5月8日(木) 午後1時30分～4時
 場所／文化福祉センター

警察官募集 【問】有田警察署(Tel.83-0110)
 和歌山県警察官(第1回警察官A)の採用試験が行われます。
 ■受験資格
 昭和57年4月2日以降に生まれた方で、大学(短期大学を除く)を卒業又は平成27年3月末までに卒業見込みの方
 ■受付期間／3月1日(土)～4月11日(金)
 ■第1次試験日／5月11日(日)
 ■試験会場／和歌山市・田辺市

市民法律相談(電話予約必要)
 【問】市民課 内線244
 日時／4月15日(火)・5月20日(火) 午後1時～4時30分
 場所／市役所3階第1会議室(定員10人)
 *弁護士は月替わりとなります。

三者合同相談(行政・人権・心配事・悩み事)
 【問】行政相談/市民課 内線244
 行政相談員/石井志通男氏、吉川かよ子氏
 人権相談/人権室 内線368
 心配事・悩み事相談/社会福祉協議会 Tel.88-2750
 日時／4月10日(木)・5月8日(木) 午後1時30分～4時
 場所／湯浅保健所

消費生活相談(専門の相談員による相談)
 【問】産業振興課 Tel.83-0225
 日時／4月1日(火)～5月7日(水) 午後1時～4時
 場所／市役所3階ミーティングルーム
 ※電話でも相談を受けます。また、右記日時以外でも職員が相談を受けます。土日・祝・年末年始を除く。午前8時30分～午後5時15分

広告

学校体育館等の有料化 市役所4F 【問】生涯学習課(内線511)

これまで、市民スポーツ等を推進するための拠点として、市内中学校体育館等の使用料を全額免除としていましたが、4月1日(火)より、受益者負担として電気代相当分を納付いただくこととします。

なお、利用団体の構成員のうち過半数以上が市内の高校生以下の方である場合は青少年健全育成の観点から免除とします。

図書館からのお知らせ

【問】図書館(Tel.82-3220)

☆子ども読書の日事業
 「おにぎりもつてじゃんけんせんしゃ」開催のお知らせ

日時／4月20日(日)午後1時～
 場所／文化福祉センター3階和室
 ■内容／読み聞かせ
 「おにぎりもつてじゃんけんせんしゃ」
 ①読み聞かせをします。
 ②自分でおにぎりを作ります。
 ③段ボールに絵を描いてオリジナル電車を作ります。
 ④その電車に入って、線路の上を自由に走ります。
 ⑤先頭同士がぶつかったら、じゃんけんをして負ければ勝った方の電車の後ろに繋がります。
 ⑥それを繰り返し、最後の二両になったら終了。みんなでおにぎりを食べます。

■参加費／100円
 ■受付
 4月10日(木)～
 ■定員／20名
 ※定員になり次第締切

☆新着図書
 「がっこうのおばけずかん」 斉藤洋/作 講談社
 夜の学校はおばけだらけ。特に理科室はおばけ天国なのです。こわいけどおもしろい学校のおばけ。これを読めば夜の学校も少しは安心できるかも。
 【対象】小学校低学年から】

昭和46年黒潮国体の思い出 【問】生涯学習課(内線396)
 平成27年に和歌山県で開催される第70回国民体育大会(紀の国わかやま国体)。それを記念して、昭和46年に開催された第26回国民体育大会(黒潮国体)の当時のポスターやメダル、記念章などを展示していますので、お気軽にお立ち寄りください。

■展示期間／5月30日(月)
 ■展示場所
 文化福祉センター 玄関ロビー

陸上自衛隊信太山駐屯地 創立57周年記念行事 【問】陸上自衛隊信太山駐屯地広報室(Tel.0725-1410090)
 ■日時／4月20日(日)
 午前9時～午後3時
 ■場所／陸上自衛隊信太山駐屯地(大阪府和泉市伯太町官有地)
 ■内容／訓練展示、体験市場、子ども広場など
 ■入場料／無料

風疹ワクチン接種 緊急助成事業 【問】保健センター(Tel.82-3223)

妊婦さんとそのお子様を風疹から守るため、緊急対策として風疹ワクチンの接種に対する助成事業を行います。接種希望の方は接種される前に、保健センターまで手続きにお越しください。

■助成対象者
 本市に住民登録している方で
 ①妊娠を予定している女性(満19歳～50歳未満)
 ②妊婦の夫(母子手帳等の妊娠を証明できる物をご持参ください)
 ■助成期間
 4月1日～平成27年3月31日

■助成上限額／10,000円
 ■接種対象者
 本市に住民登録している方で
 ①妊娠を予定している女性(満19歳～50歳未満)
 ②妊婦の夫(母子手帳等の妊娠を証明できる物をご持参ください)

【問】教育総務課(内線294) 市役所4F

小・中学生への就学援助制度
 本市では、経済的な理由によりお子さんの小・中学校でかかる経費(学用品費・給食費等)の負担が困難なご家庭に対して、その一部を援助する就学援助制度をおこなっています。

援助を受けるには学校を通じて申請が必要です。
 支給については、教育委員会において所得要件・児童扶養手当受給の有無等を審査のうえ決定いたします。

式典・記念行事等のお知らせ

平成26年度 有田市戦没者戦災死者追悼式 【問】福祉課(内線287)
 先の大戦において犠牲となられた戦没者・戦災死者への追悼式を次の日程で執り行います。
 ■日時／4月19日(土)午後1時～
 ■場所／文化福祉センター

消費税4月から8%
 あなたの医療・年金・介護・子育てを守るため、消費税のご負担をお願いします。
 今回の消費税率の引き上げ分は全て医療・年金などにあてられます。
 中小企業庁

※どの教室も都合により日程を変更する場合があります。【問】介護保険課(内線347)

いきいき体操

和歌山県と和歌山大学が共同開発した高齢者向け筋力トレーニング「わかやまシニアエクササイズ」に基づく体操教室。

■内容／ステップ運動・ストレッチ
軽い筋力トレーニング

■開催時間／1時間30分程度(休憩時間含む)

■参加費／無料(野みかんセンターのみ200円/月)

※事前申込不要、直接会場までお越しください。



開催場所	開催日	時間	
箕島公民館	第2・4火曜日	13:30～	第2は自主
港町公民館	毎週月・水・金曜日	10:00～	自主グループ
辰ヶ浜ふれあいセンター	第1・2木曜日	13:00～	
保田公民館	第1～4水曜日	9:30～	
糸我公民館	第2・4金曜日	10:00～	
中央地区公民館	毎週火曜日	10:00～	自主グループ
野みかんセンター	毎週火曜日	13:30～	自主グループ
初島公民館	第1・3火曜日	13:00～	
福祉館なごみ	毎週水曜日	10:00～ 13:30～	自主グループ

みんなのサロン

「激しい体操は、ちょっと…」という方のための軽い体操教室。

ボランティア喫茶『陽だまり』によるお茶も、楽しみのひとつ。

■内容／軽い体ほぐし運動・レクリエーション等

■開催時間／1時間30分程度(ティータイム含む)

■参加費／無料

※事前申込不要、直接会場までお越しください。



開催場所	開催日	時間
箕島公民館	第3月曜日	13:30～
港町老人憩いの家	第3木曜日	13:30～
星尾会館	第2月曜日	13:30～
矢櫃公民館	第4木曜日	13:30～
男浦コミュニティセンター	第4月曜日	13:30～

やわら元気体操

柔道整復師(整骨院・接骨院の先生)による介護予防運動教室。

■内容／ボール運動・ストレッチ・軽い筋力トレーニング・脳トレ

■開催時間／1時間程度(休憩時間含む)

■期間／36回/年

■参加費／無料

申込が必要です。下記接骨院・整骨院まで

◇有田整骨院/83-3314 ◇京井整骨院/83-6162

◇竹中接骨院/83-4050 ◇まんたに整骨院/83-5151

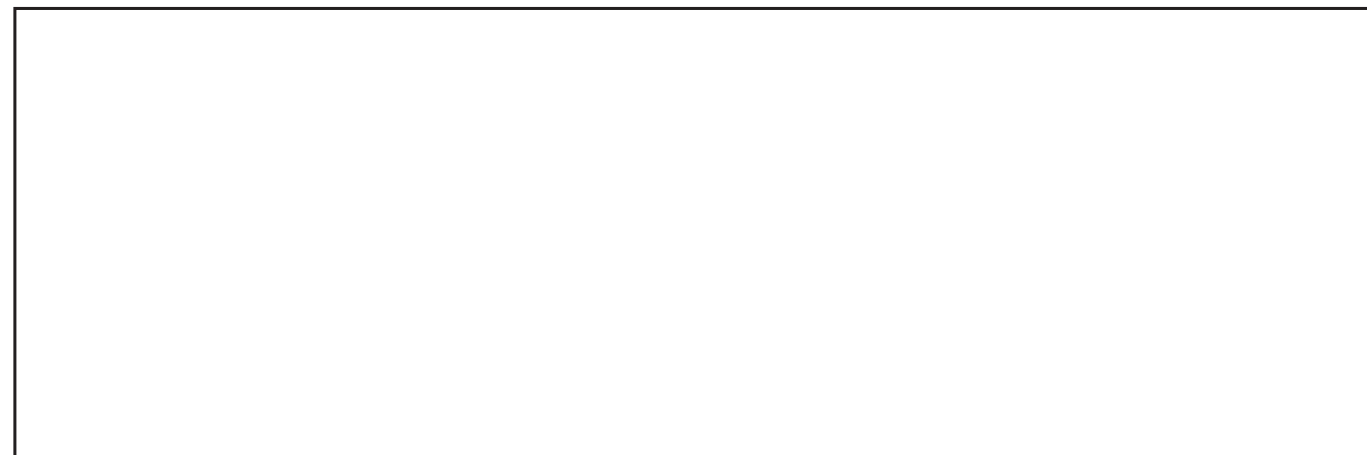
◇宮崎町名倉堂接骨院/83-5707

◇宮原名倉堂接骨院/88-5216

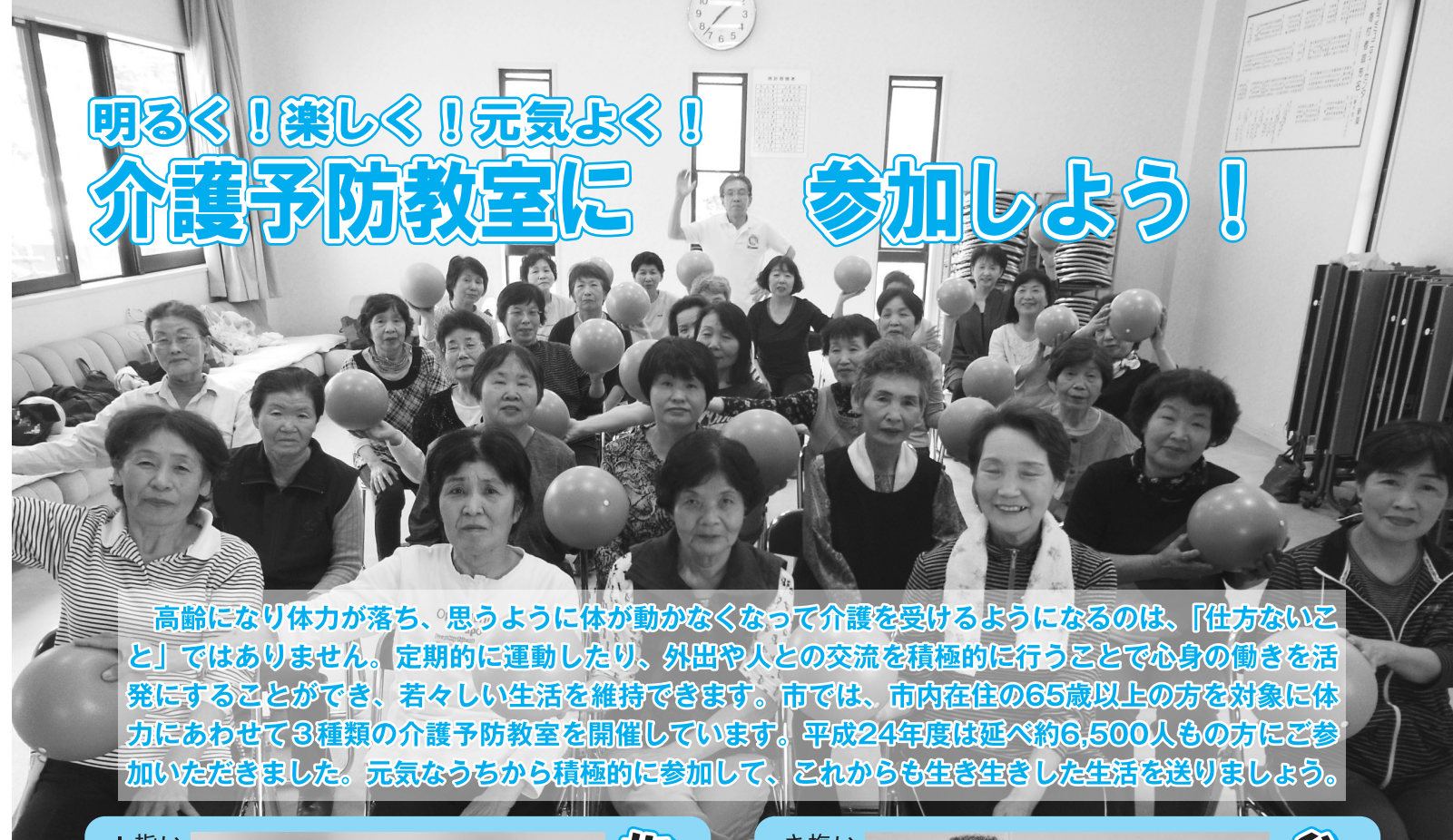
「ひと・まち・ほこり」コーナーは紙面の都合上お休みします。ご了承ください。

開催場所	開催日	時間	機能訓練指導員
初島公民館	4/14～ 毎週月曜日	13:00～	松本・竹中
千田西公民館	4/14～ 毎週月曜日	13:30～	萬谷・京井
宮崎公民館	4/15～ 毎週火曜日	13:00～	栗山・京井
須谷会館	4/15～ 毎週火曜日	13:30～	萬谷・藤田
糸我公民館	4/16～ 毎週水曜日	13:30～	栗山・藤田
港会館	4/16～ 毎週水曜日	13:30～	竹中・松本
野みかんセンター	4/17～ 毎週木曜日	13:00～	藤田・竹中・萬谷 京井・松本のうち2名
滝川原公民館	4/18～ 毎週金曜日	13:00～	藤田・松本
山地コミュニティセンター	4/18～ 毎週金曜日	13:30～	京井・竹中
新堂農事センター	4/18～ 毎週金曜日	13:30～	萬谷・栗山

広告



明るく！楽しく！元気よく！ 介護予防教室に参加しよう！



高齢になり体力が落ち、思うように体が動かなくなって介護を受けるようになるのは、「仕方ないこと」ではありません。定期的に運動したり、外出や人との交流を積極的に行うことで心身の働きを活発にすることができ、若々しい生活を維持できます。市では、市内在住の65歳以上の方を対象に体力にあわせて3種類の介護予防教室を開催しています。平成24年度は延べ約6,500人の方にご参加いただきました。元気なうちから積極的に参加して、これからも生き生きとした生活を送りましょう。

いきいき体操・サロンの
指導者 宮坂亜希さん(左)
赤松祥子さん(右)



指導者の声

「体操の日が待ち遠しい」「体操して気持ちよかった」、「みんなに会えるから楽しい」。
みなさんからそんな声をいただき、とてもうれしく思っています。体を動かすと気持ちもリフレッシュして、とても気持ちが良いですよ。体操に参加してもらって体力維持はもちろんのこと、参加者みんなでおしゃべりしたり笑ったりして、気持ちも元気になってもらえてると思います。運動が少し苦手だと思う方も気軽におしゃべりに来てください。みんなで楽しい時間を過ごしましょう。



いきいき体操の参加者
梅本雅紀さん(左)・裕子さん(右)夫婦



参加者の声

夫婦で楽しい老後生活を送るために、いきいき体操に参加しました。続けることで、主人は悪かった膝が、私は腰痛が気にならなくなりました。皆さんのパワーをもらいながら、身体をほぐせるだけでなく、休憩も十分とってくれるので自分たちに合っています。月2回のボランティアの方々による美味しいコーヒーを飲みながら雑談するのも、コミュニケーションがとれて、楽しいひとときです。これからも自分たちの健康寿命を一日でも延ばすことができるように参加していきたいと思います。



広告



より良い有田市をめざして

～新年度へかける想い～



先の有田市議会3月定例会で平成26年度予算の承認をいただきましたが、一つひとつとこれをとつても市民の皆さんの生活に深くかわりのあるものばかりですので、創意工夫しながら市政運営を行ってまいります。

さて、私はこれまであらゆる場で、幾度となく「誇れるまち」というキーワードを皆さん方にお伝えしております。今年度はその想い、ビジョンを形にして皆さん方にお示しする大きな一歩を踏み出す覚悟です。

そのために必要なことは？それはこのまちを愛する私たちがまちの歴史を学ぶということは勿論のこと、私たち自らが後世に確かな歴史の1ページを記していく、つまりはまちの歴史づくりに参加していくということが大切ではないでしょうか。お互いの想いを共有し、認め合い、尊重しながら、建設的な議論の場や環境づくりをすることで未来のまちの設計図が生まれるのだと思います。例えこれまでと同じことをするにしても、昨年以上にこだわりと情熱をもって創意工夫をし、考えられることややれることはやり尽くす、そんな気概をもって挑戦していきたいと思えます。

移り変わりの激しい時代でありますが、目の前を通り過ぎるさまざまなことを見落とすことなく、チャンスをしつかり捉えていく、そのためには将来の有田市をどうしていきたいのか、どうありたいのかを日々考える、その積み重ねが大切だと思います。

時間軸で考えますと、目の前の課題には速やかに対応していかなければなりません、同時に中期的ビジョンもしつかりと描き、目標やゴール設定を明確にしながら、着実に進めていかなければなりません。しかし、一定の時間を要する施策については、その過程が見えにくく、何も進んでいないのでは？と思われるがちです。そこはしっかりとした広報・広聴が必要であり、日頃から市民の皆さん方としつかりコミュニケーションをとることが不可欠です。

市民の皆さん方の心が明るくなる、有田市発の新たなまちづくりモデルを発信していくためにも「市民協働」を合言葉に、新たな歴史の1ページを記していきます。

有田市長 望月良男

有田市津波ハザードマップを配布します

有田市津波ハザードマップを、各世帯に順次配布します。

このハザードマップには、2つの津波浸水域を表示しています。1つは、千年から万年に一度発生するかどうかという「南海トラフ巨大地震」による津波の浸水域です。もう1つは、約百年に一度発生すると言われる「東海・東南海・南海三連動地震」による津波の浸水域です。

東日本大震災では、ハザードマップの津波浸水域外でも、津波による被害がありました。

有田市 津波ハザードマップ

グラツと来たら、高い場所へすぐ逃げる！
逃げ遅れや逃げ遅れた場合は、すぐにできる方法で高い場所へ避難しましょう。

1. 津波が来たら、高い場所へ避難する！
避難経路を確認し、避難するときは、必ず「津波」の標識までで、避難する場所へ避難しましょう。
2. 津波はのどろろと来ます！
「津波」の標識までで、避難する場所へ避難しましょう。
3. 避難して避難する
避難して、避難する場所へ避難するときは、必ず「津波」の標識までで、避難する場所へ避難しましょう。
4. 避難は逃げ遅れ！
逃げ遅れた場合は、すぐにできる方法で高い場所へ避難しましょう。

東日本大震災の教訓
東日本大震災では、津波による被害がありました。津波が来たら、高い場所へすぐ逃げる！

有田市

箕島駅がバリアフリー化されました

JR西日本和歌山支社と連携して進めてきました箕島駅のバリアフリー化整備事業が3月に完了しました。今回の工事により、エレベーターの新設、電車とプラットホームの段差解消、こ線橋の手すり改修などが行われ、高齢者、障がい者、お子様連れの方や、本市を訪れるお客様にも利用しやすい駅となりましたので、観光など産業の振興に資することも期待されます。



【問】経営企画課（内線219）

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

